

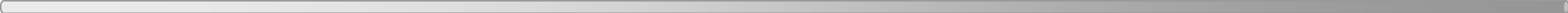
いちばん、人を考える会社になる。

第一生命



2013年3月期 決算報告

2013年5月15日
第一生命保険株式会社



第一生命

決算のポイント

- 2013年3月期決算は増収・増益。成長分野を中心に保険販売は当初予想を上回り、市況好転を背景に資産運用収支は大幅に改善。第一生命・第一フロンティア生命の2社は当初の予定以上に内部留保を行うなど財務体質の強化も加速
- 2013年3月期で終了した中期経営計画では、東日本大震災・欧州債務危機など厳しい経営環境下、成長軌道への回帰を実現。今年度から始まった3年間の新中期経営計画ではより明確な成長に向けギアシフト
- 2014年3月期の業績予想は、増益基調を維持する見込み。財務基盤の強化で一定の成果を達成しつつあることから、同期の株主配当の増額を予想

第一生命

業績ハイライト

- 第一生命グループは増収・増益を達成
- 第一生命や第一フロンティア生命で財務健全性強化に向けた内部留保を当初の予定以上に実施しながらも、純利益は前期比大幅増益を達成

(億円)

	12/3期	13/3期 (a)	前期比	
			増減	増減率
連結経常収益	49,317	52,839	+3,522	+7%
第一生命単体	43,982	43,159	822	2%
連結経常利益	2,259	1,572	686	30%
第一生命単体	2,437	1,738	699	29%
連結純利益	203	324	+120	+59%
第一生命単体	176	514	+338	+192%

<参考>

2012/5/15 発表予想(b)	進捗率(a/b)
	45,960
39,880	108%
1,380	114%
1,560	111%
250	130%
440	117%

第一生命

連結主要業績

■ 保険販売は堅調に推移、運用収支は大幅改善し、増収・増益。健全性強化に向けた対応も加速

連結損益計算書(要約) (1)

(億円)

	12/3期	13/3期	増減
経常収益	49,317	52,839	+3,522
保険料等収入	35,395	36,468	+1,072
資産運用収益	10,356	13,351	+2,994
うち利息・配当金等収入	6,986	7,095	+109
うち有価証券売却益	2,596	2,265	330
うち特別勘定資産運用益	711	3,352	+2,641
その他経常収益	3,565	3,020	545
経常費用	47,058	51,266	+4,208
うち保険金等支払金	26,884	27,953	+1,069
うち責任準備金等繰入額	7,186	11,919	+4,732
うち資産運用費用	3,803	2,217	1,585
うち有価証券売却損	1,807	662	1,145
うち有価証券評価損	447	32	415
うち金融派生商品費用	365	633	+268
うち事業費	4,710	4,864	+153
経常利益	2,259	1,572	686
特別利益	304	88	215
特別損失	363	240	122
契約者配当準備金繰入額	690	860	+170
税金等調整前当期純利益	1,510	561	949
法人税等合計	1,336	265	1,070
少数株主損失()	29	28	+0
当期純利益	203	324	+120

連結貸借対照表(要約)

(億円)

	12/3末	13/3末	増減
資産の部合計	334,686	356,944	+22,257
うち現預金・コール	5,643	8,487	+2,843
うち買入金銭債権	2,943	2,850	92
うち有価証券	270,387	293,909	+23,521
うち貸付金	34,136	31,409	2,726
うち有形固定資産	12,546	12,362	184
うち繰延税金資産	2,845	676	2,169
負債の部合計	324,769	340,453	+15,684
うち保険契約準備金	304,899	317,038	+12,139
うち責任準備金	298,627	310,125	+11,498
うち退職給付引当金	4,337	4,397	+59
うち価格変動準備金	748	892	+143
純資産の部合計	9,917	16,490	+6,572
うち株主資本合計	5,692	5,633	59
うちその他の包括利益累計額合計	4,132	10,787	+6,655
うちその他の有価証券評価差額金	4,834	10,993	+6,159
うち土地再評価差額金	616	369	+246

(1) 特別勘定資産運用損(益)は、責任準備金の戻入れ(繰入れ)で相殺されるため、経常利益には影響するものではありません

グループ各社の業績

	【第一生命】 (億円)			【第一フロンティア生命】 (億円)			【豪TAL】 ⁽¹⁾ (百万豪ドル)			【連結】 (億円)		
	12/3期	13/3期	前期比	12/3期	13/3期	前期比	12/3期	13/3期	前期比	12/3期	13/3期	前期比
経常収益	43,982	43,159	2%	4,148	7,817	+88%	2,041	2,386	+17%	49,317	52,839	+7%
保険料等収入	30,560	29,218	4%	3,485	5,510	+58%	1,640	1,864	+14%	35,395	36,468	+3%
資産運用収益	9,740	11,044	+13%	662	2,307	+248%	106	281	+164%	10,356	13,351	+29%
経常費用	41,544	41,421	0%	4,431	8,103	+83%	1,898	2,254	+19%	47,058	51,266	+9%
保険金等支払金	25,087	24,677	2%	940	2,255	+140%	1,096	1,177	+7%	26,884	27,953	+4%
責任準備金等繰入額	4,316	6,427	+49%	3,068	5,201	+70%	251	459	+83%	7,186	11,919	+66%
資産運用費用	3,633	2,065	43%	267	393	+47%	33	32	5%	3,803	2,217	42%
事業費	4,156	4,088	2%	145	234	+61%	441	505	+14%	4,710	4,864	+3%
経常利益(は損失)	2,437	1,738	29%	282	286	--	142	131	8%	2,259	1,572	30%
特別利益	75	88	+17%	--	--	--	--	--	--	304	88	71%
特別損失	359	235	35%	2	3	+55%	2	1	43%	363	240	34%
少数株主損失()	--	--	--	--	--	--	--	--	--	29	28	3%
当期純利益(は損失)	176	514	+192%	285	295	--	93	91	2%	203	324	+59%

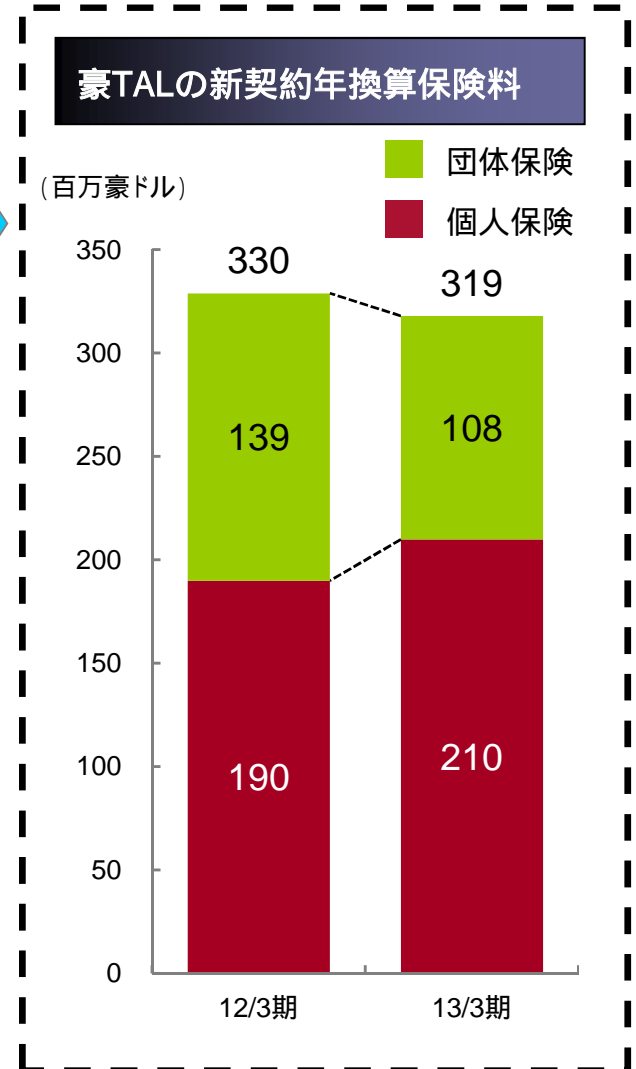
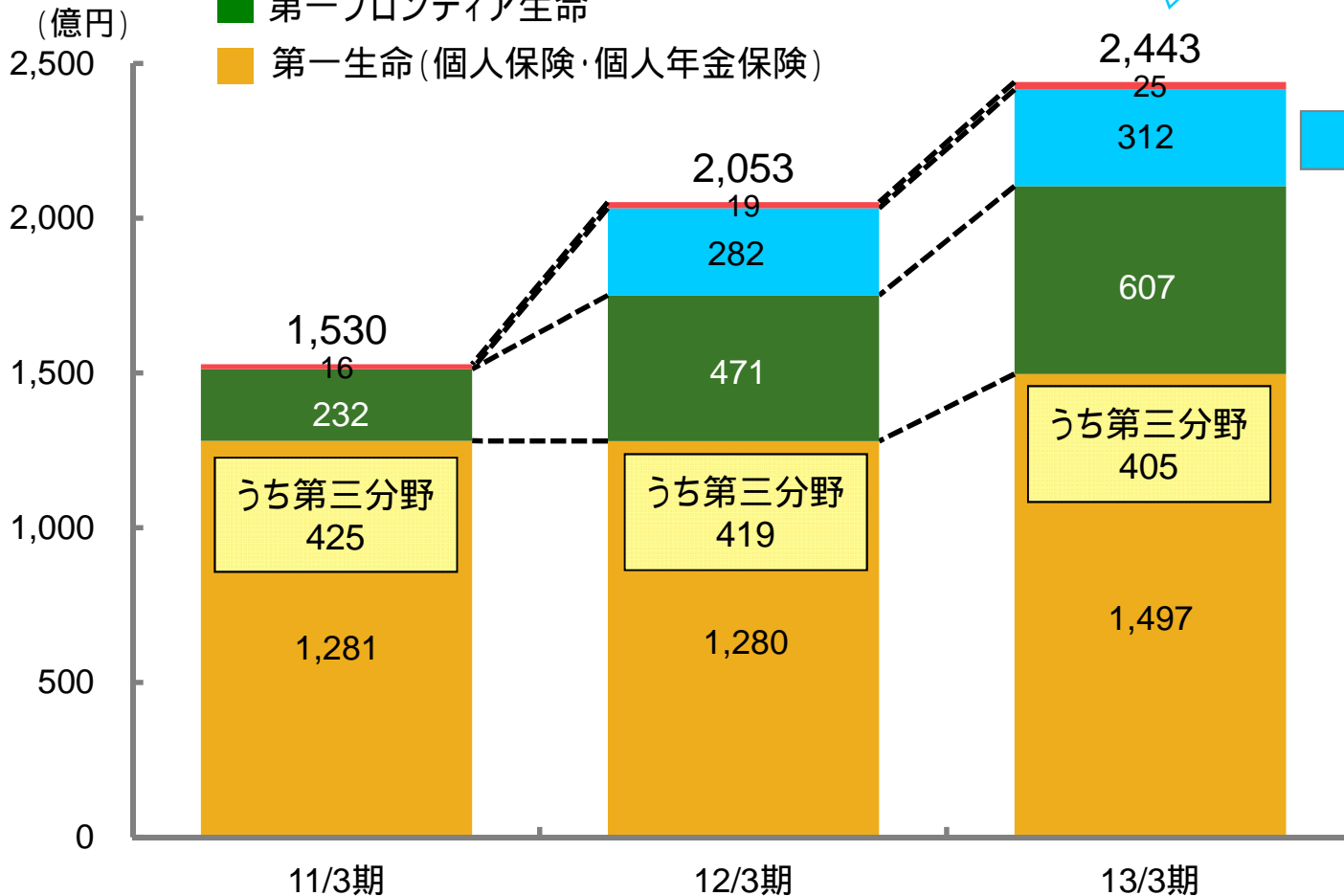
(1) 豪TALの数値は、オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております

第一生命

新契約動向(年換算保険料ベース)

第一生命グループの新契約年換算保険料

- 第一生命ベトナム⁽¹⁾
- 豪TAL
- 第一フロンティア生命
- 第一生命(個人保険・個人年金保険)



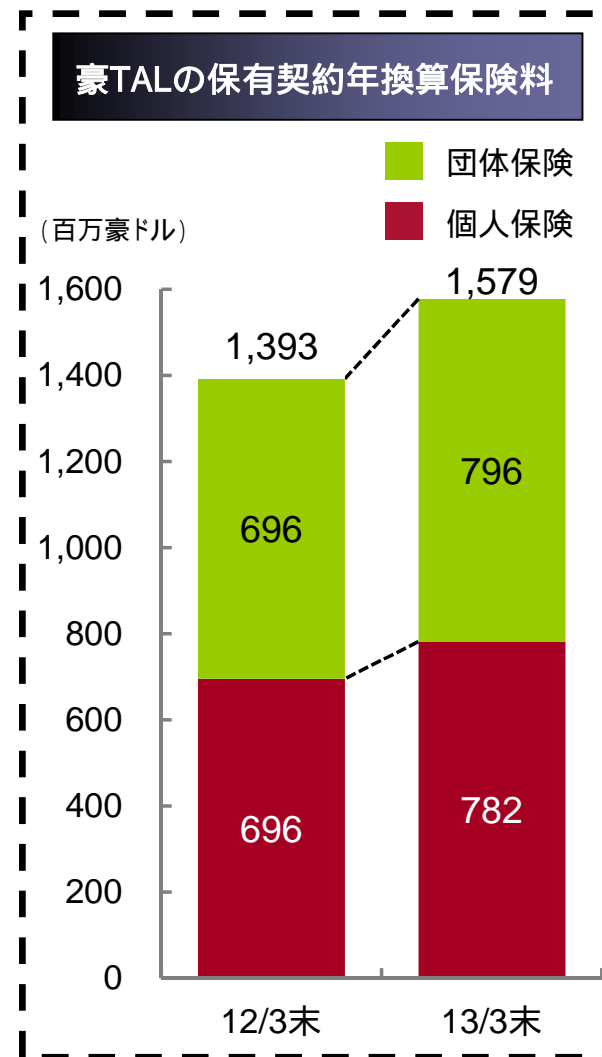
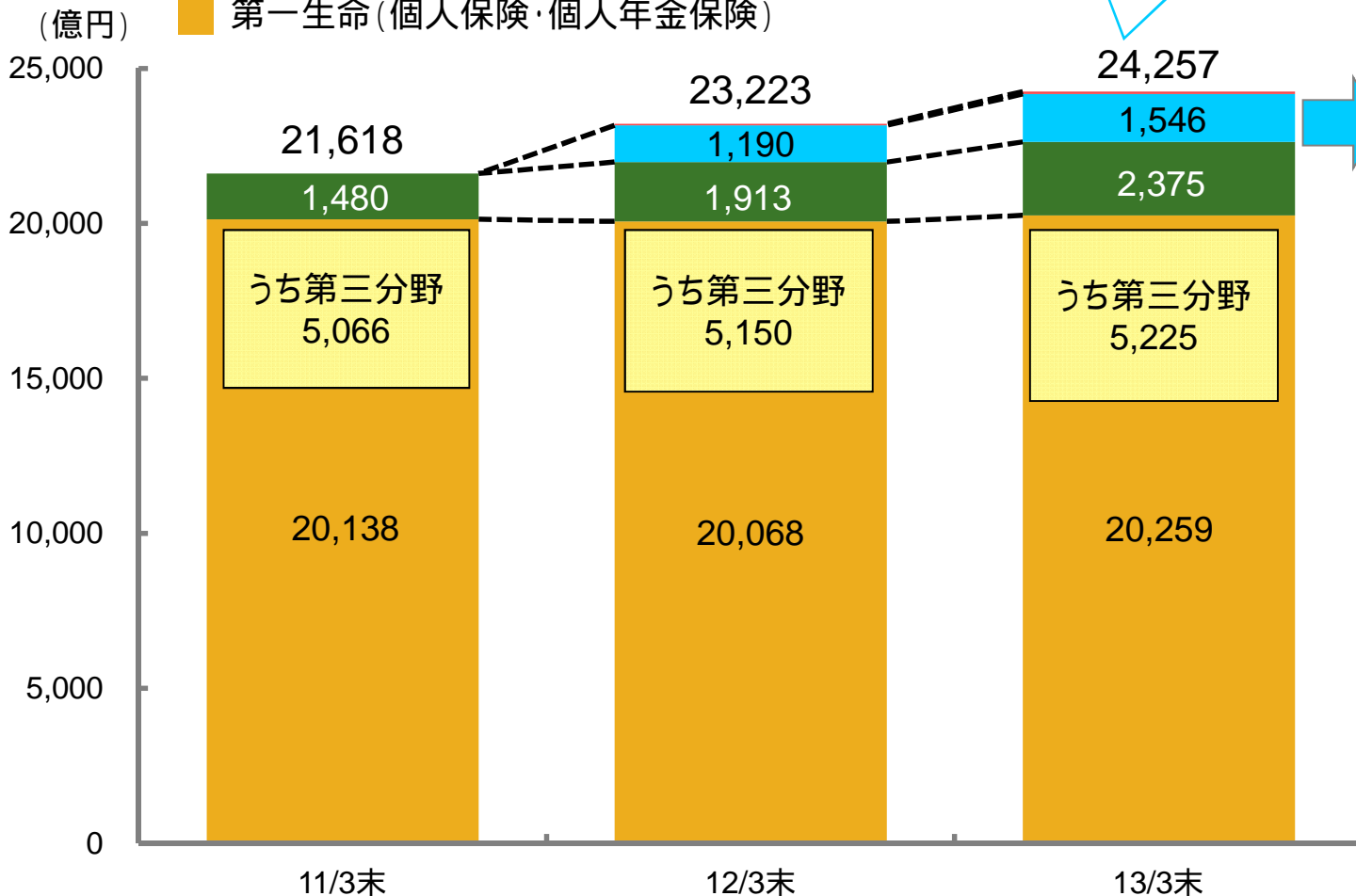
(1) 第一生命ベトナムの決算日は12月31日です

第一生命

保有契約動向(年換算保険料ベース)

第一生命グループの保有契約年換算保険料

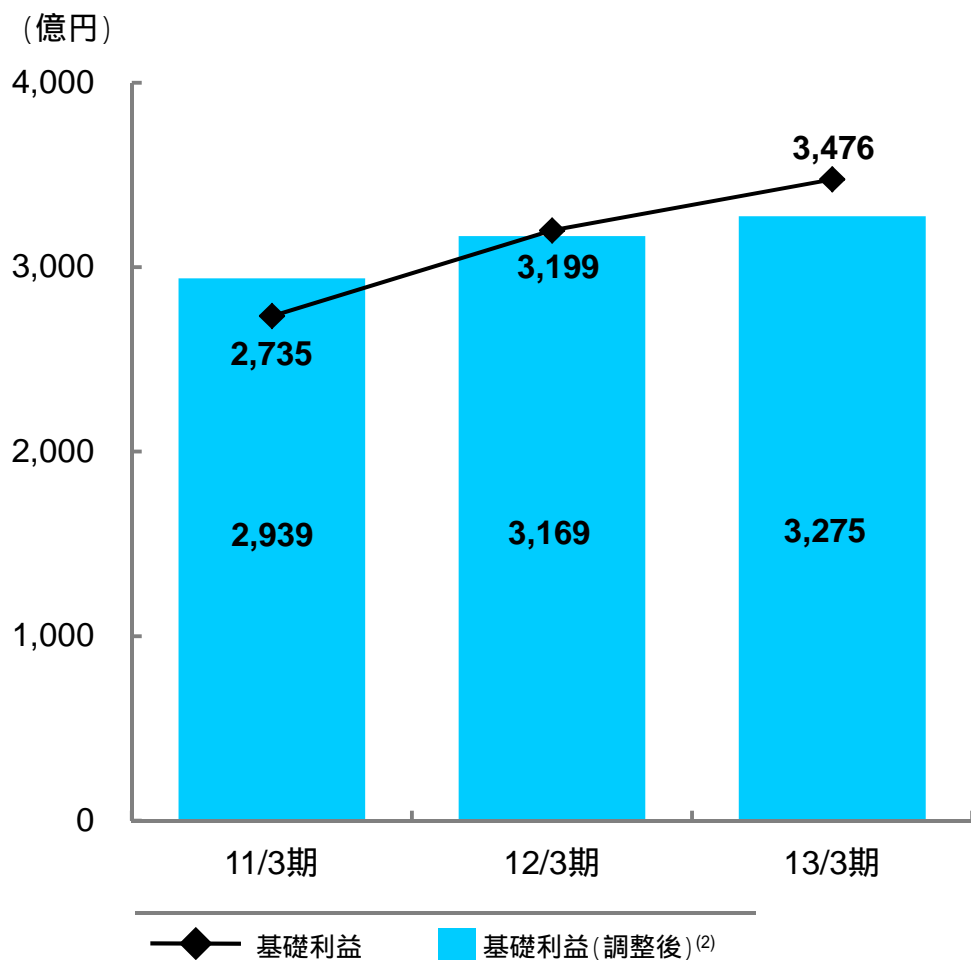
- 第一生命ベトナム⁽¹⁾
- 豪TAL
- 第一フロンティア生命
- 第一生命(個人保険・個人年金保険)



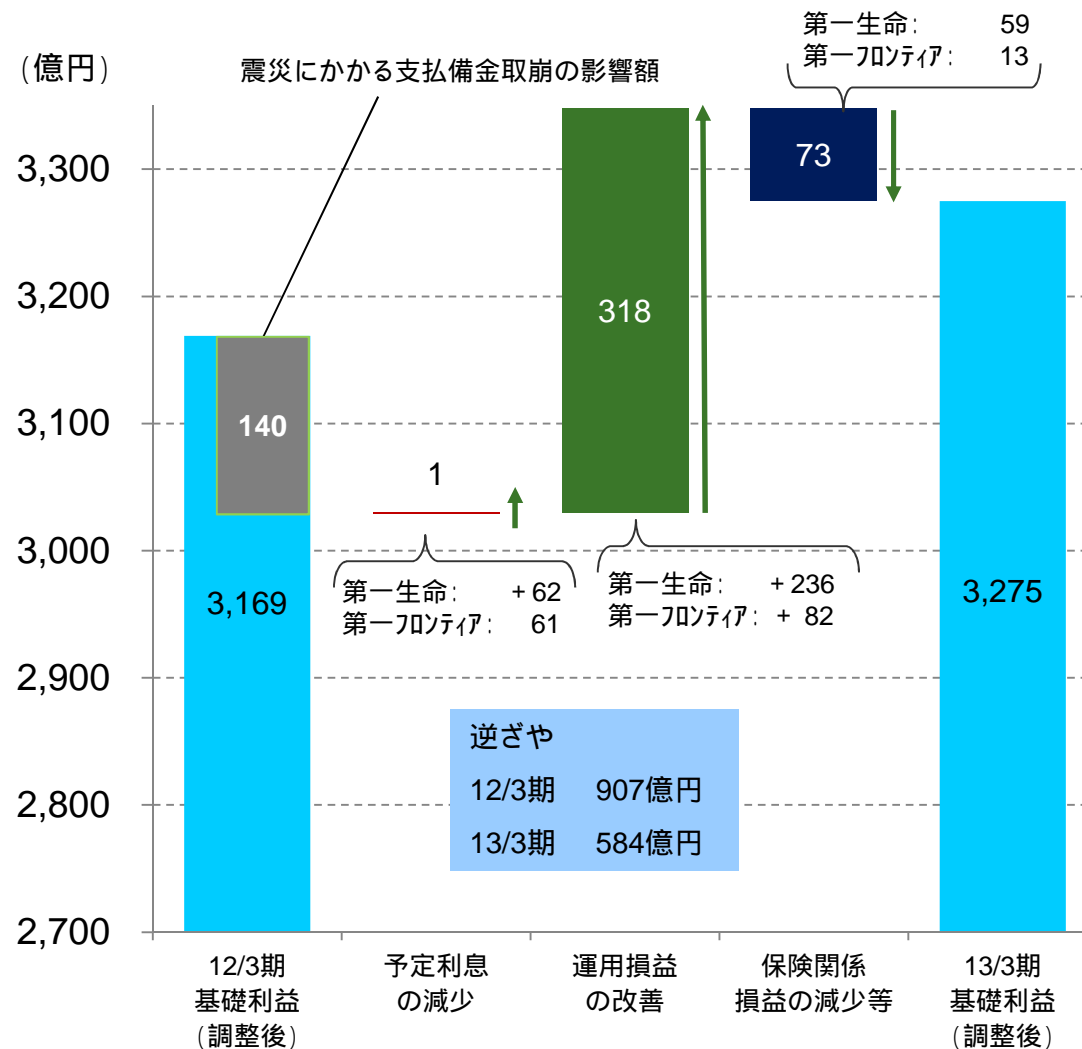
(1) 第一生命ベトナムの決算日は12月31日です。12/3末、13/3末の第一生命ベトナムの保有契約年換算保険料はそれぞれ50億円、75億円です。11/3末の数値は計算を行っていません

基礎利益の状況

基礎利益⁽¹⁾



基礎利益(調整後)の変動要因⁽¹⁾⁽²⁾



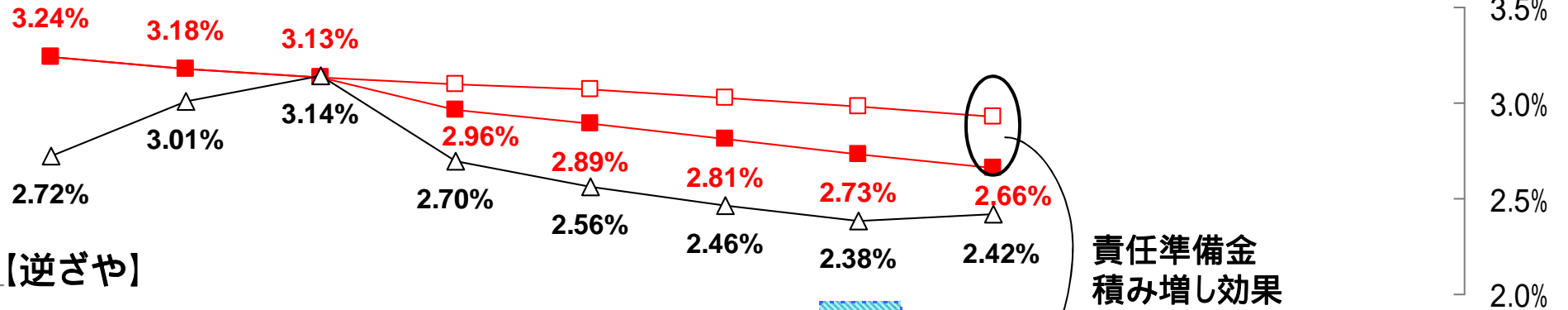
(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース
 (2) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 ± 変額年金の最低保証リスクに係る責任準備金繰入(戻入)額

第一生命

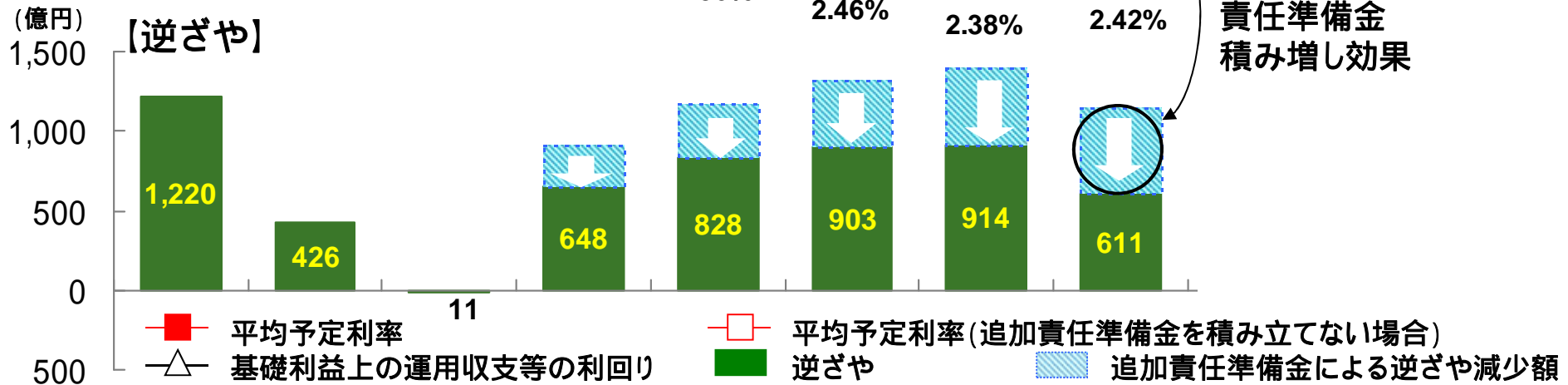
逆ざやと追加責任準備金

予定利率・基礎利回り・逆ざや(第一生命単体)

【予定利率・基礎利回り】

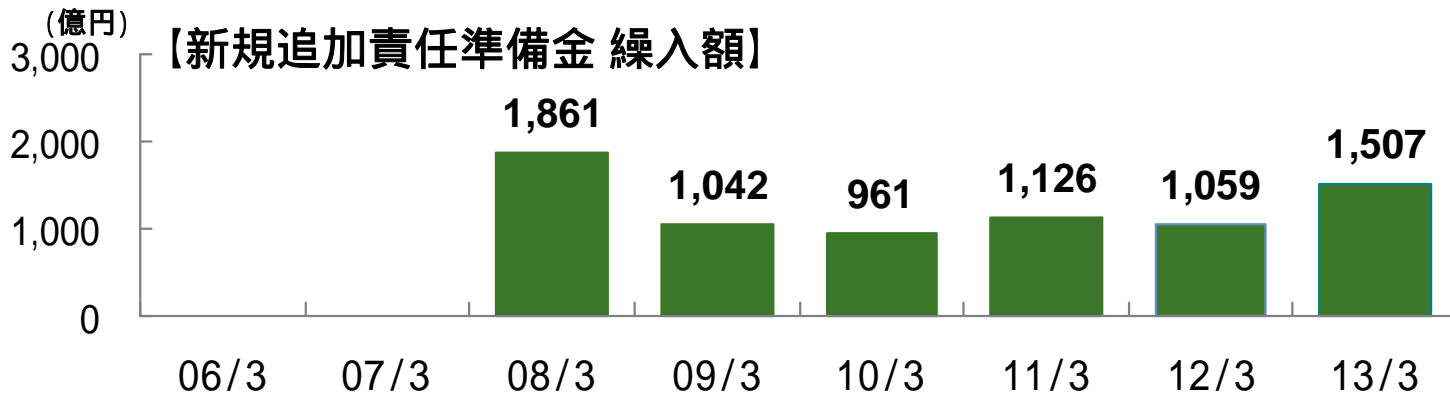


【逆ざや】



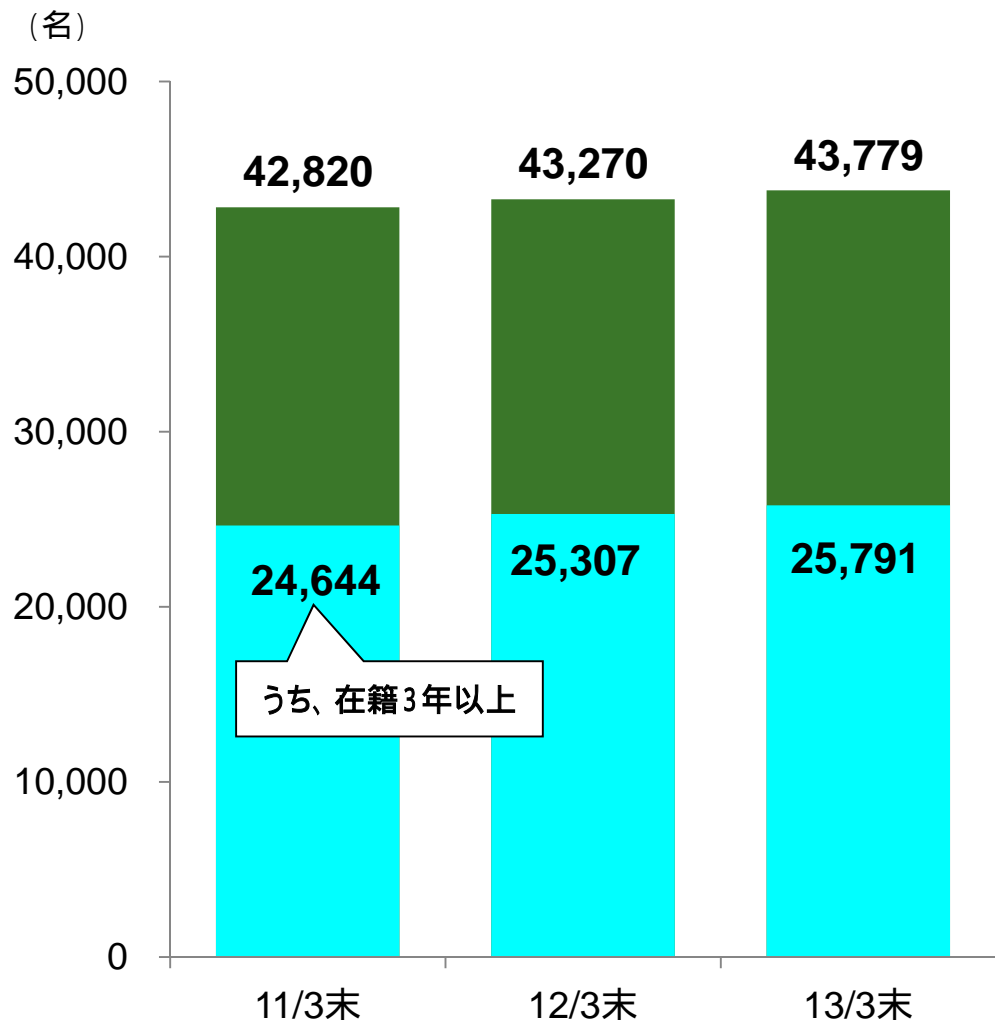
責任準備金
積み増し効果

【新規追加責任準備金 繰入額】

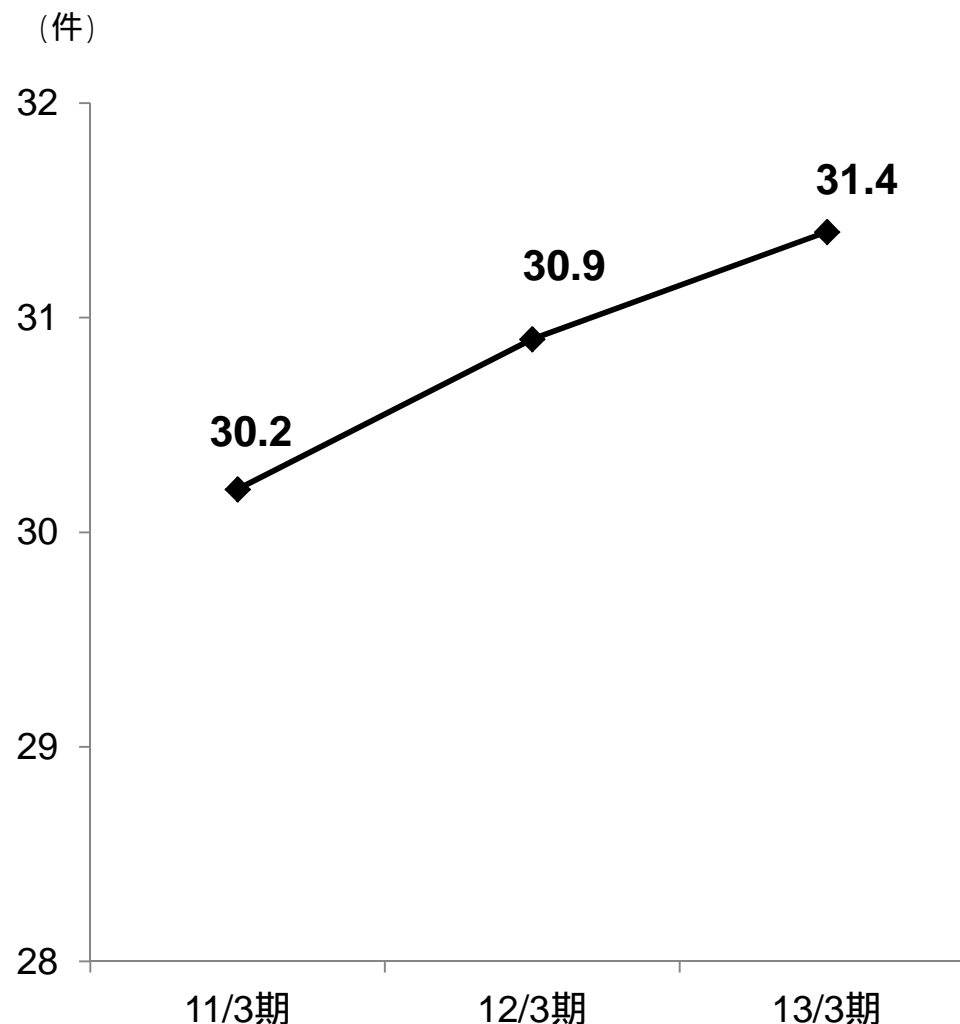


販売チャネルの状況

営業職員数⁽¹⁾⁽²⁾



営業職員一人あたり新契約件数⁽¹⁾⁽³⁾



(1) 営業職員については、第一生命と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしている者のうち、その他補助的業務に従事する者を除いております。

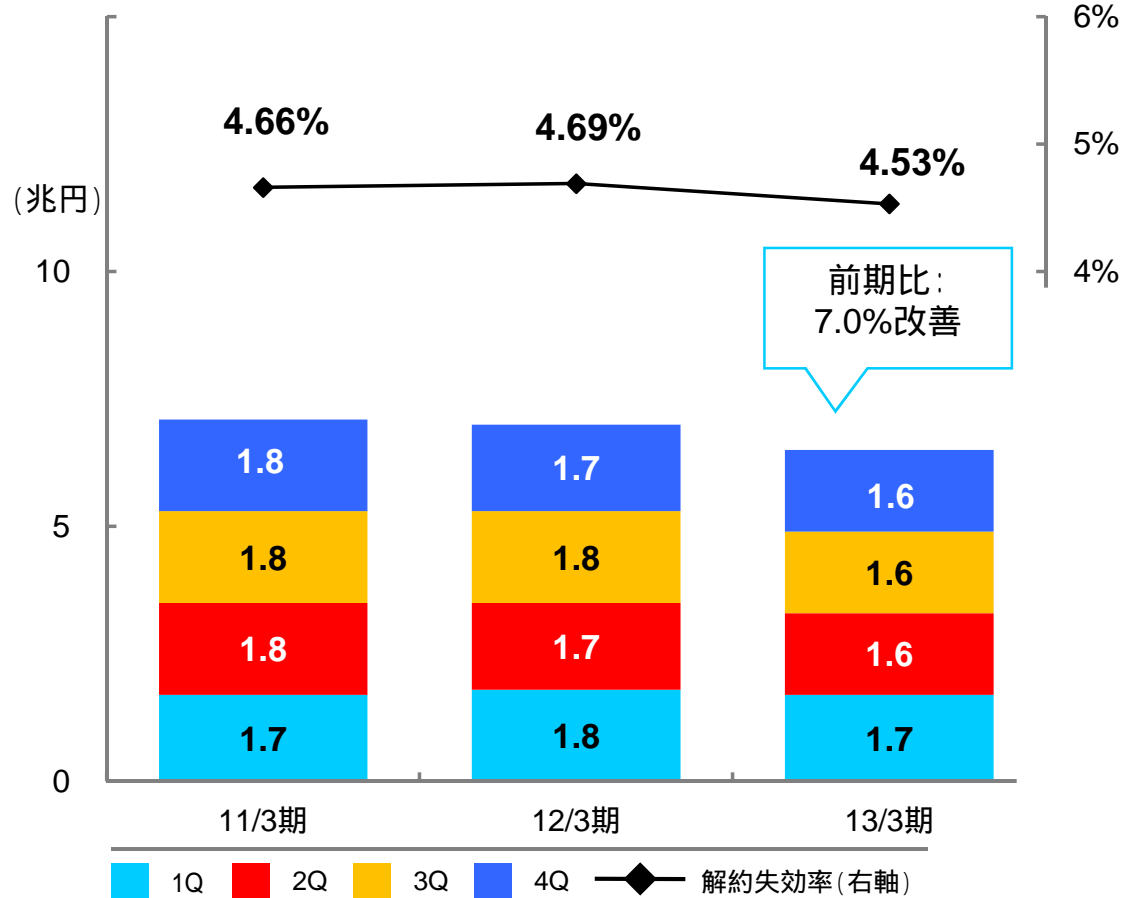
(2) 営業職員のうち、在籍3年以上の者の人数については、翌年度始(4月1日)現在の数字です。

(3) 各期間における新契約件数(転換含む)を分子、各期間の営業職員数(補助的業務に従事する者を除く)の平均値(期初・期末の数値より算出)を分母として計算しています。

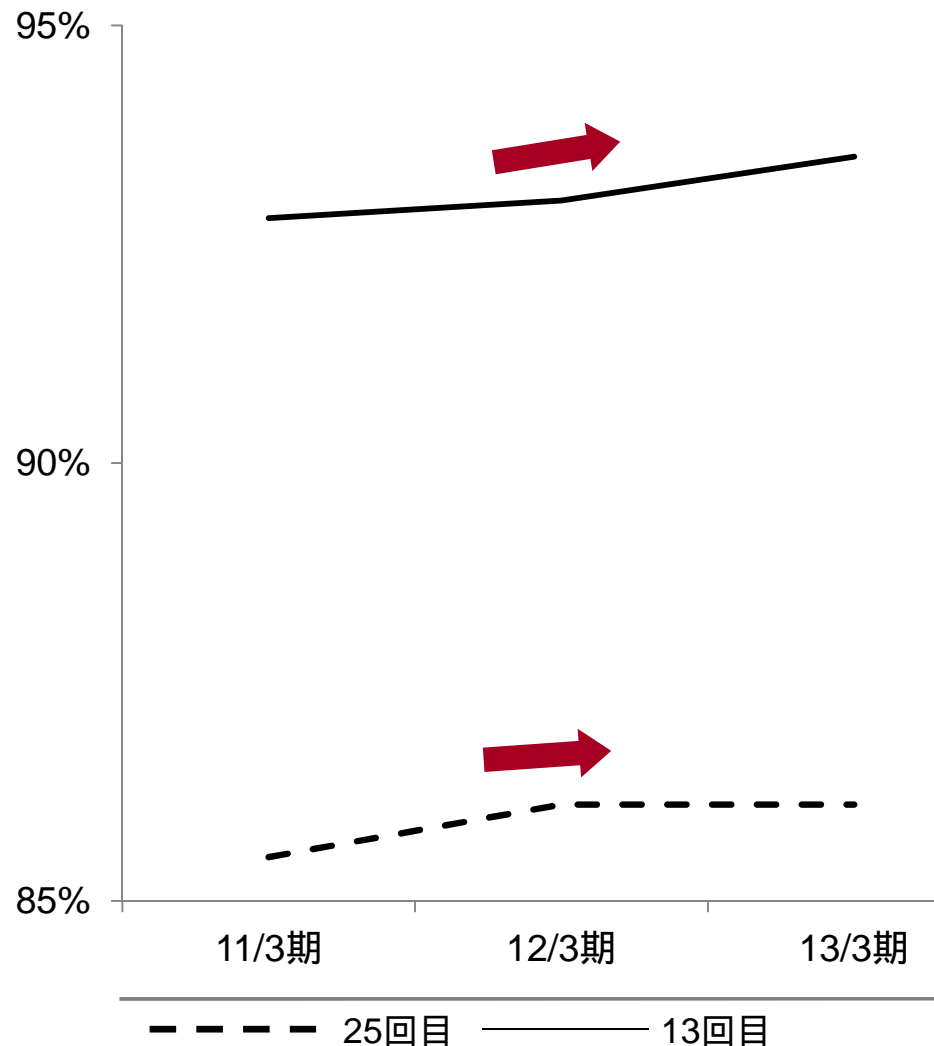
第一生命

解約失効高、継続率

解約失効高(個人保険・個人年金保険)

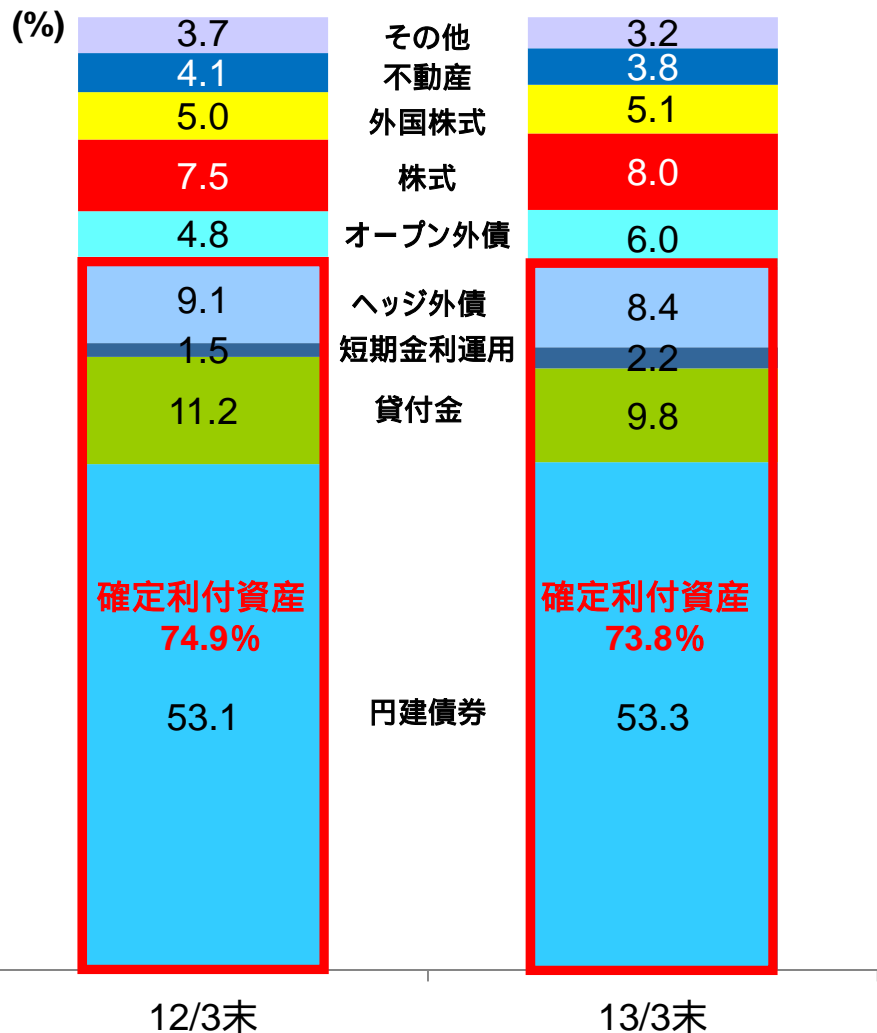


継続率

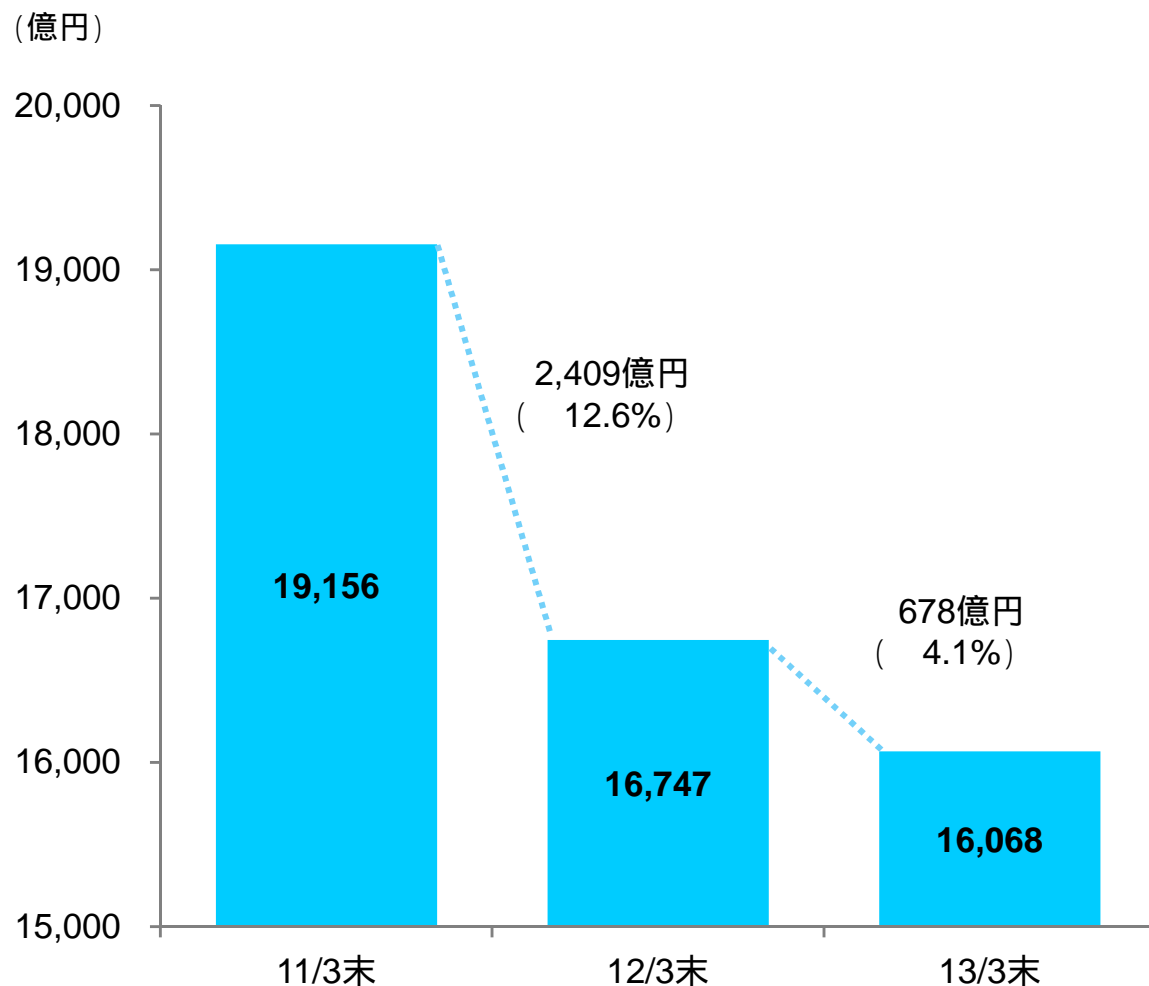


一般勘定資産運用の状況(1)

資産の構成(一般勘定)



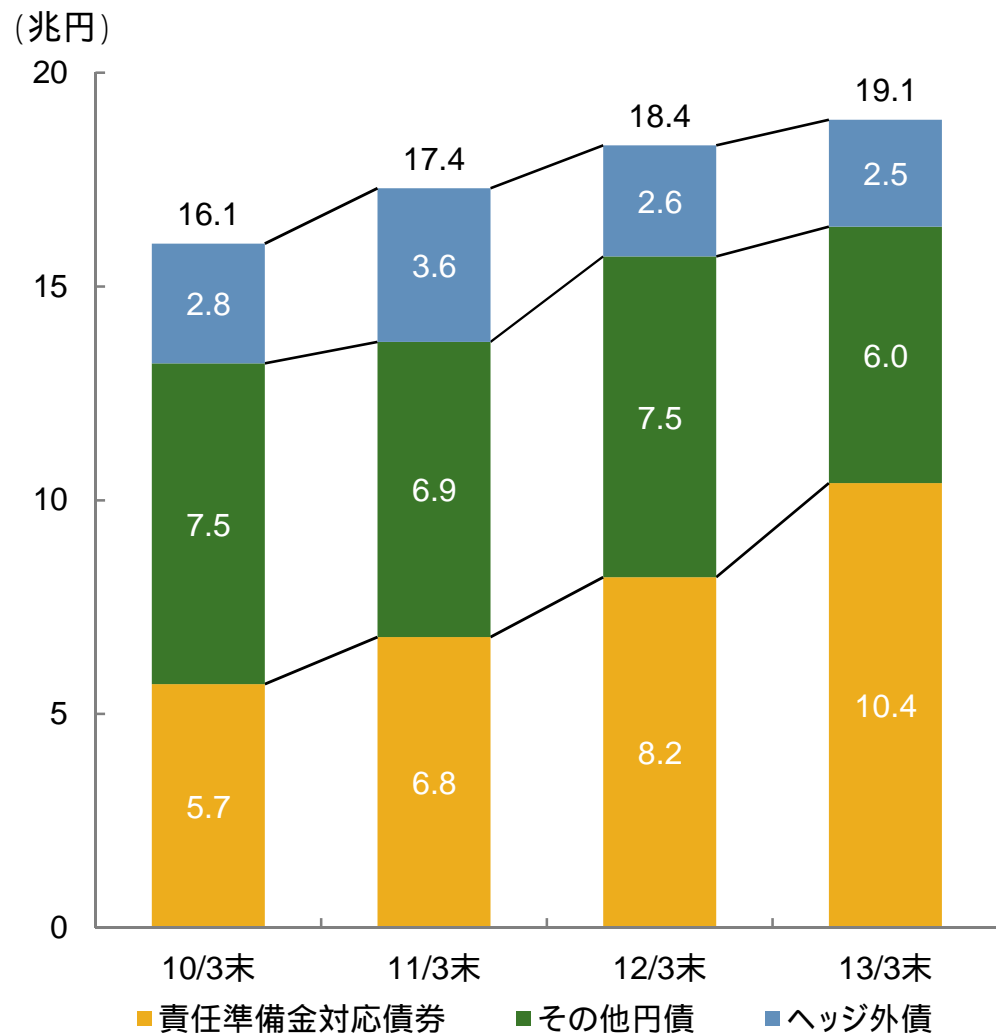
国内株式の簿価(1)



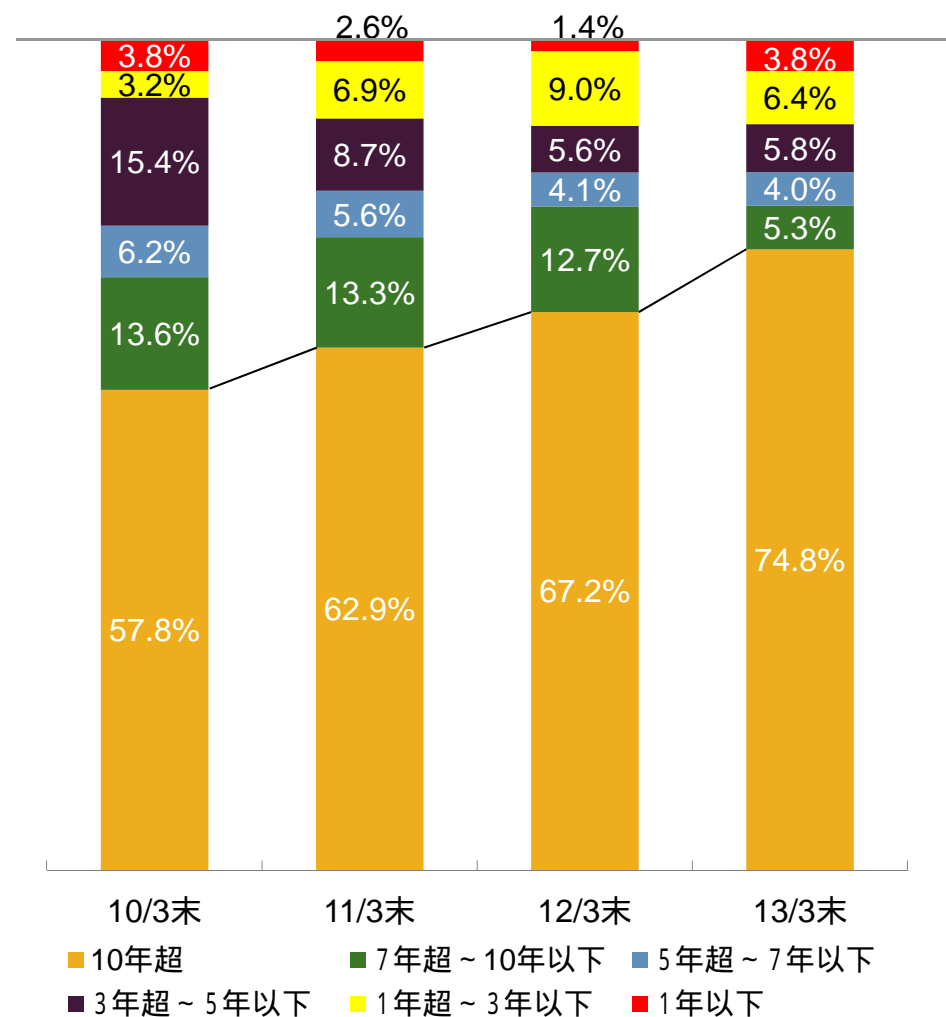
(1) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く)

一般勘定資産運用の状況(2)

債券の積み増し状況(1)



国内債券の残存期間(2)



(1) 一般勘定資産のうち円建債券とヘッジ外債を対象とする。簿価ベース
 (2) 一般勘定資産のうち国内債券を対象とする。時価ベース

第一生命

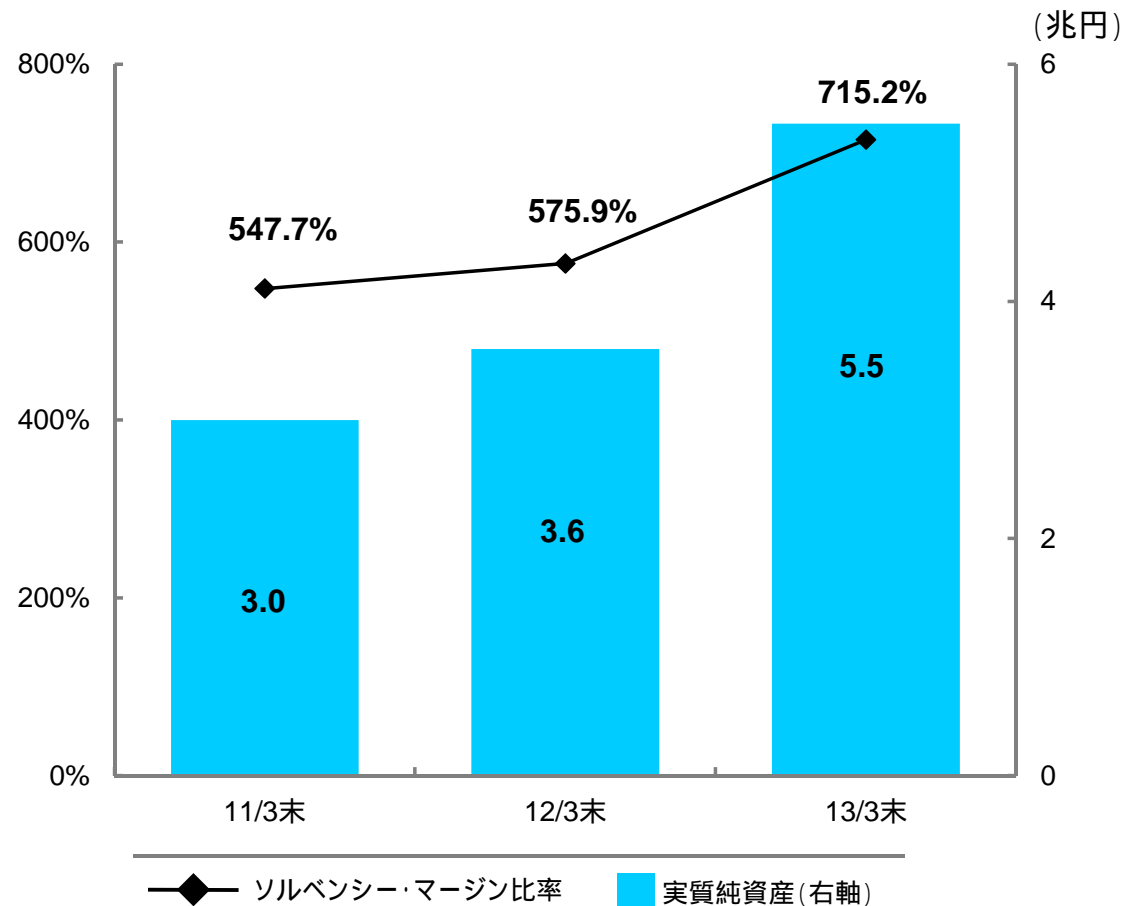
健全性指標

含み損益(一般勘定)

(億円)

	12/3末	13/3末	増減
有価証券	12,156	28,144	+15,988
国内債券	7,906	16,275	+8,369
国内株式	2,978	6,433	+3,455
外国証券	1,144	5,050	+3,906
不動産	365	214	+580
その他共計	11,799	28,339	+16,540

ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額

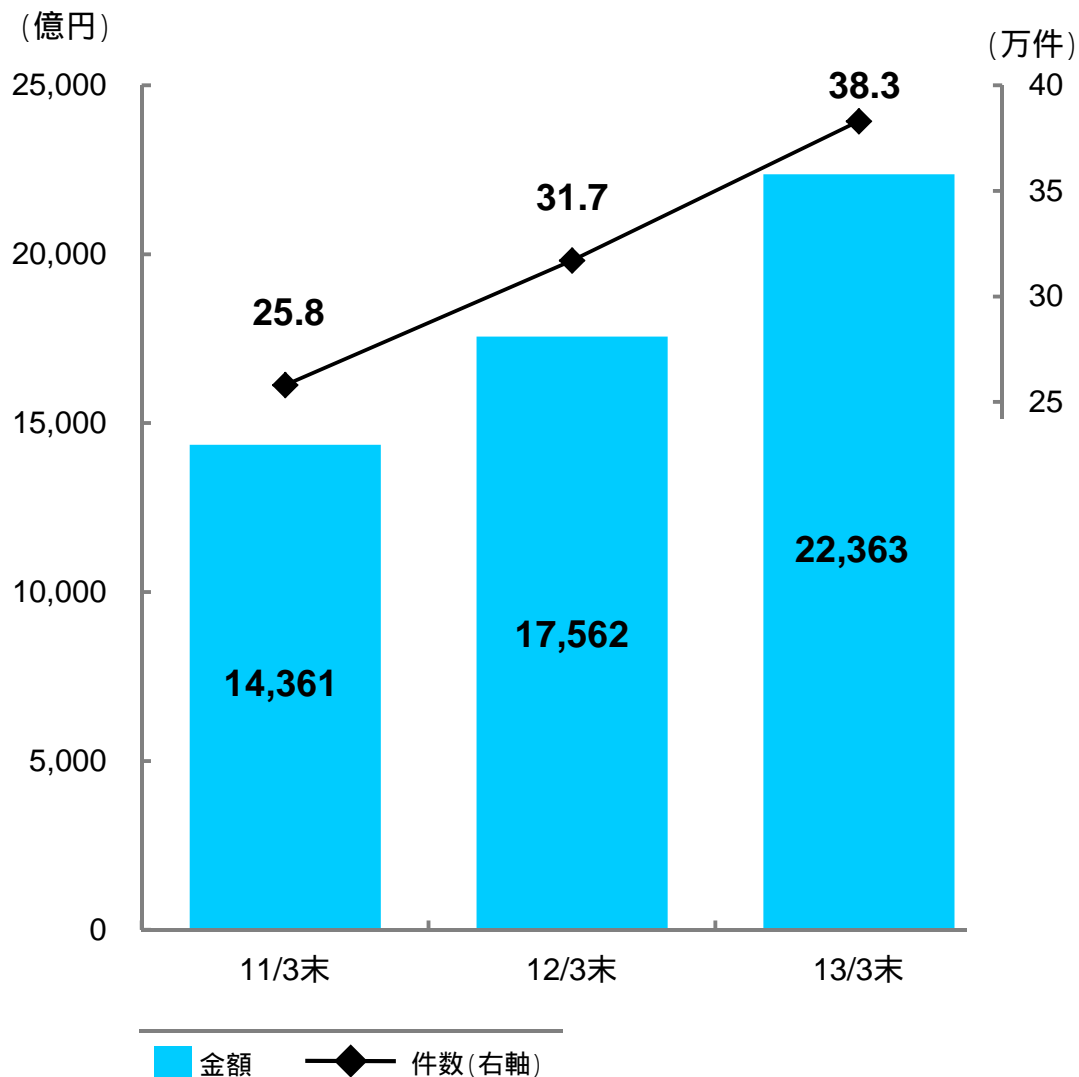


<参考> 2013年3月末 連結ソルベンシー・マージン比率: 702.4%

第一生命

第一フロンティア生命

保有契約高



収支の状況

(億円)

	12/3期	13/3期
経常収益	4,148	7,817
うち保険料等収入	3,485	5,510
うち変額商品	606	1,573
うち定額商品	2,460	3,302
うち資産運用収益	662	2,307
うち最低保証リスクに対するヘッジ利益(A)	-	-
経常費用	4,431	8,103
うち責任準備金等繰入額	3,068	5,201
うち最低保証リスクに係る責任準備金繰入額(は戻入)(B)	25	173
うち危険準備金繰入額(C)	207	352
うち資産運用費用	267	393
うち最低保証リスクに対するヘッジ損失(D)	250	311
経常利益(は損失)	282	286
当期純利益(は損失)	285	295
当期純利益 - (A) + (B) + (C) + (D)	147	195

【参考】

再保険収支

	12/3期	13/3期
再保険収入	418	633
再保険料	558	764
再保険収支	139	130

定額年金の市場価格調整(MVA)に係る責任準備金繰入額

	12/3期	13/3期
繰入額(は繰入)	15	1

第一生命

豪TAL⁽¹⁾

(百万豪ドル)

	12/3期	13/3期	前年比
経常収益 ⁽²⁾	2,041	2,386	+ 17%
うち保険料等収入 ⁽²⁾	1,640	1,864	+ 14%
経常利益 ⁽²⁾	142	131	8%
純利益(A) ⁽²⁾	93	91	2%
修正額(B)	15	32	
うち負債割引率の変化	18	11	
うち償却負担	23	21	
その他	10	22	
修正利益=(A)+(B) (Underlying profit)	109	123	+ 14%

<参考>

	12/3末	13/3末
為替レート(豪ドル)	85.45円	97.93円

(1) 連結対象の豪持株会社(TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd)に係る数値

(2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております(修正額及び修正利益を除く)

2014年3月期業績予想

■ 2014年3月期は増益基調を維持。

- 経済前提は前期末比横這いを想定
- 上記想定により、資産運用収益の縮小を見込む
- 第一フロンティア生命は危険準備金繰入負担減により赤字縮小を見込む
- ジャナス・キャピタル・グループの持分損益を織り込む

■ 財務基盤強化に向けた施策が順調に進捗していることから株主配当の増額を予想

(億円)

	13/3期	14/3期(予)	増減
経常収益	52,839	46,630	6,209
第一生命単体	43,159	38,540	4,619
第一フロンティア	7,817	5,950	1,867
TAL (百万豪ドル)	2,386	2,520	+ 133
経常利益	1,572	1,760	+ 187
第一生命単体	1,738	1,750	+ 11
第一フロンティア	286	110	+ 176
TAL (百万豪ドル)	131	130	1
当期純利益	324	370	+ 45
第一生命単体	514	400	114
第一フロンティア ⁽¹⁾	265	99	+ 166
TAL (百万豪ドル)	91	90	1
1株当たり配当金	1,600円	2,000円	+400円

(参考)

基礎利益 (第一生命単体)	3,145	2,800程度	345
------------------	-------	---------	-----

(1) 持分考慮後

第一生命

ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー(1)

■ 経済環境の改善等により前期末比約6,800億円増加

第一生命グループのEEV

(億円)

	12/3末	13/3末	増減
EEV	26,615	33,419	+6,804
修正純資産	18,670	31,288	+12,617
保有契約価値	7,944	2,131	5,812

	12/3期	13/3期	増減
新契約価値	1,877	2,112	+234

第一生命(単体)

(億円)

	12/3末	13/3末	増減
EEV	27,150	33,529	+6,378
修正純資産	19,962	32,230	+12,268
保有契約価値	7,187	1,298	5,889

	12/3期	13/3期	増減
新契約価値	1,681	1,911	+230

第一フロンティア生命

(億円)

	12/3末	13/3末	増減
EEV	1,222	1,293	+70
修正純資産	1,132	1,316	+184
保有契約価値	89	23	113

	12/3期	13/3期	増減
新契約価値	24	19	4

ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー(2)

TAL

(億円)

	12/3末	13/3末	増減
EEV	1,364	1,726	+361
修正純資産	687	871	+183
保有契約価値	676	854	+178

	12/3期	13/3期	増減
新契約価値	174	183	+8

<参考> TAL(豪ドルベース)

(百万豪ドル)

	12/3末	13/3末	増減
EEV	1,596	1,762	+166
修正純資産	805	889	+84
保有契約価値	791	872	+81

	12/3期	13/3期	増減
新契約価値	204	187	16

12/3末EEV・12/3期の新契約価値：
12/3末の為替レート(1豪ドル = 85.45円)を使用

13/3末EEV・13/3期の新契約価値：
13/3末の為替レート(1豪ドル = 97.93円)を使用

- (1) 2012年度に、豪州TALグループにおける実質的な持株会社機能をTAL LimitedからTAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltdへ移転しました。これに伴い、グループEEV算出にあたっての評価アプローチを改め、連結するTALグループ内の対象会社をTAL LimitedからTAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltdへ変更しています。詳細については、2013年5月20日開示予定の「2013年3月末EEVの開示について」をご覧ください。
- (2) TALの完全子会社化は2011/5/11に完了しましたが、12/3期におけるTALの新契約価値の計算においては、2011/4/1から5/10までの新契約価値を含めて計算しています。

第一生命

前中期経営計画「サクセス110」振返り

「サクセス110」に掲げた経営目標は全項目達成
 新中期経営計画 *Action D* では、更に成長の角度を上げるべく目標設定を行う

		経営目標	達成状況
企業価値向上		EV成長率(ROEV) = 8%の平均的成長	2011~12年度平均で、年18%の成長を達成
		2012年度連結当期純利益 250億円	同 324億円となり、達成
成長性	トップライン (保有契約 年換算保険料)	2012年度の個人保険・個人年金保険の保有契約 年換算保険料を2010年度比約3%成長	国内事業で、約4%成長となり、達成 ※完全子会社化した豪TAL社の効果も含めると 海外事業がグループ・トップラインに更に約8% のプラス寄与となる
	成長事業比率	成長事業(第一フロンティア/海外生保/アセットマネ ジメント)の連結利益貢献度が2015年度で30%	TAL完全子会社化、米国Janus社の関連会社化 等により順調に進捗
効率性		2008~12年度の5年間で固定コストの15%を削減	固定コストの15%超の削減を達成
健全性		保有株式の削減・資産デュレーション長期化	順調に進捗
株主還元		配当性向20~30%	外部環境が大きく変化する中でも 1株あたり1,600円の安定配当を実施 (2012年度は予想)

第一生命

2013-15年度中期経営計画 Action D

2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	
ファーストステージ					セカンドステージ					サードステージ					
上場			110周年		<p>更なる飛躍への挑戦と 持続的成長の実現</p> <p>Action D</p> <p>グループを挙げた 更なる飛躍への挑戦</p>					<p>アジアを代表する グローバル保険グループへ</p> <p>いちばん、 人を考える 会社になる。</p>					
成長軌道への回帰															
Value up 2010				サクセス110											
成長への基盤固め と上場の完遂				グループ総力 を結集した 復興と成長の 実現											

Action D グループを挙げた更なる飛躍への挑戦
～お客さま視点のActionでDSR経営を追求～

成長戦略

Dynamism

ステークホルダーの期待に応える成長の実現
～多様化するマーケットに対する柔軟かつ的確な戦略の遂行～

ERM※

Discipline

ERMの推進によるグローバル大手生保に伍する
資本水準の確保、および資本効率・企業価値の向上

グループ運営態勢

Dimension

成長を支えるグループ運営態勢の進化

グループ人財価値

Diversity

グローバル競争時代に相応しい人財価値の向上

※ ERM(Enterprise Risk Management)とは、リスクの種類・特性を踏まえ、「利益・資本・リスク」の状況に応じた戦略を策定し、資本効率・企業価値の向上を目指す取組みをさします。

第一生命

戦略のポイント～成長戦略に向けたActionと財務戦略

ステークホルダーの期待に応える

トップライン成長明確化
国内シェア拡大(お客さま支持拡大)

利益拡大・還元拡大

成長戦略 7つのAction

国内生保事業でのAction

成長分野への取組継続

成長(余地)市場の発掘・創出

中核事業のビジネスモデル改革

海外生保・AM事業でのAction

海外生保事業
成長加速

既存事業の
バリュー
アップ

新規展開
の拡大

内外
AM事業
の成長
追求

グループシナジー創出によるバリューアップ

マーケティング(お客さま視点)に基づく戦略の策定・実践

成長を支えるERM推進・財務戦略 ～利益・資本水準の向上を実現～
グローバル大手生保に伍する資本水準99.95%充足、コスト効率化、追加責任準備金集中繰入、DFL黒字化

上記を支えるグループ運営強化・グループ人財価値向上

第一生命

Action Dで目指す経営目標

企業価値向上		EV成長率(ROEV) = 8%を超える平均的成長
		2015年度 連結修正純利益※ 1,000億円
成長性	トップライン (保有契約年換算保険料)	2015年度末グループ保有契約年換算保険料 2012年度末比 約7%成長
	成長事業 比率	<ul style="list-style-type: none"> ・海外事業(海外生保・海外アセットマネジメント事業)の 2015年度 連結利益貢献度 約30% ・国内成長事業(第一フロンティア生命・DIAMアセットマネジメント社等) との合算で 連結利益貢献度 約40%
効率性		2013~15年度で、固定コストの約7%を削減
健全性		<ul style="list-style-type: none"> ・2014年度末までにグローバル大手生保に伍する資本水準を充足 (経済価値ベース・信頼水準99.95%) ・金利水準に応じて資産デュレーション長期化、保有株式を削減
株主還元		中期的な目処として、総還元性向30%程度

上記経営目標水準は、経済環境の前提が設定時の水準から大きく乖離することなく推移すると仮定しています。

※修正純利益とは、当期の実質的な収益力を示す社内指標です。

いちばん、人を考える会社になる。

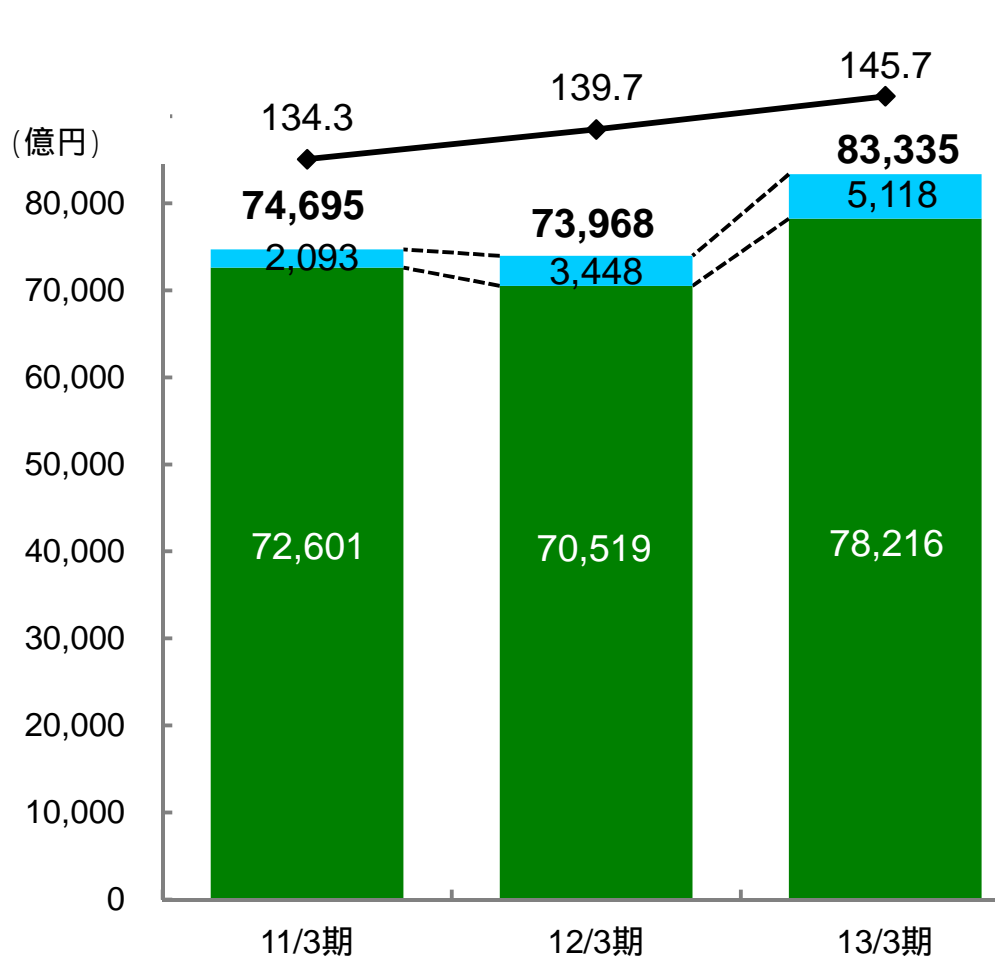
第一生命

参考データ

第一生命

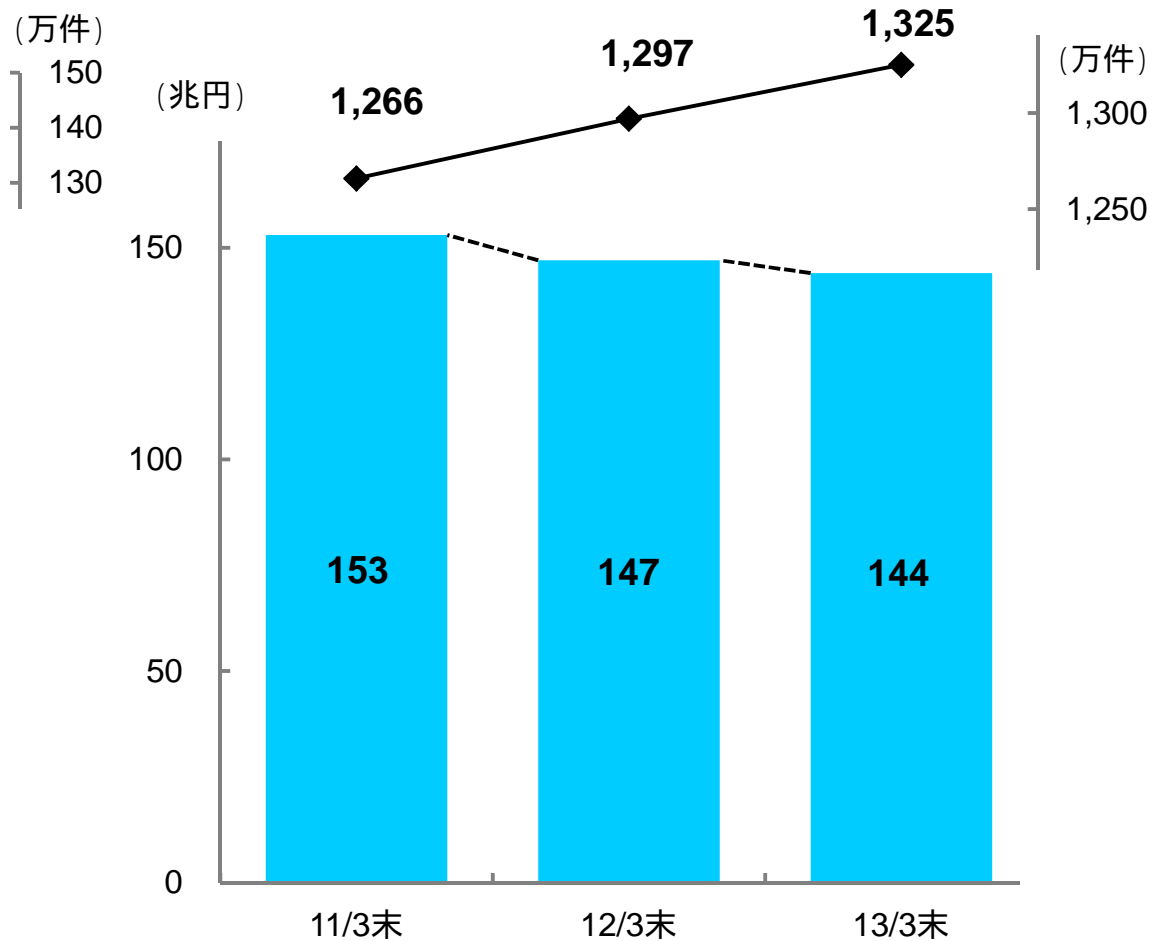
契約高の動向(個人保険・個人年金保険)

新契約高⁽¹⁾



■ 第一生命 ■ 第一フロンティア生命 ◆ 件数(右軸)

保有契約高⁽¹⁾



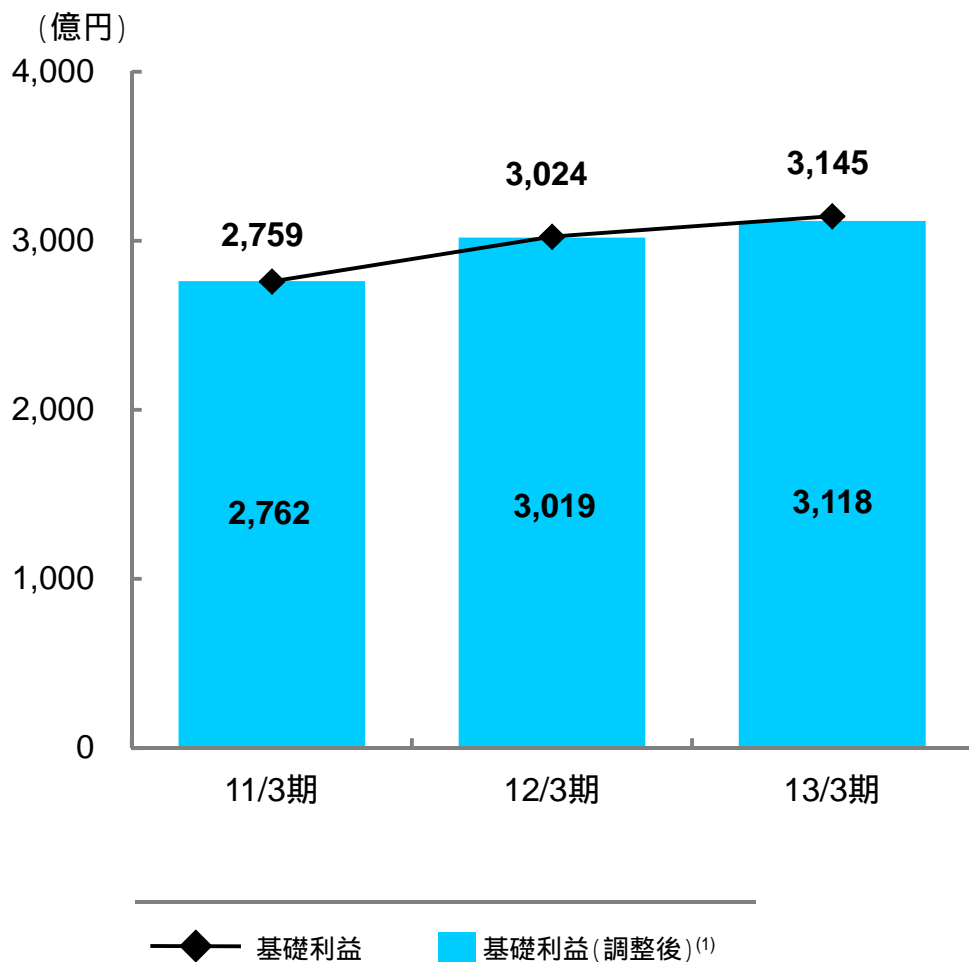
■ 金額 ◆ 件数(右軸)

(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース

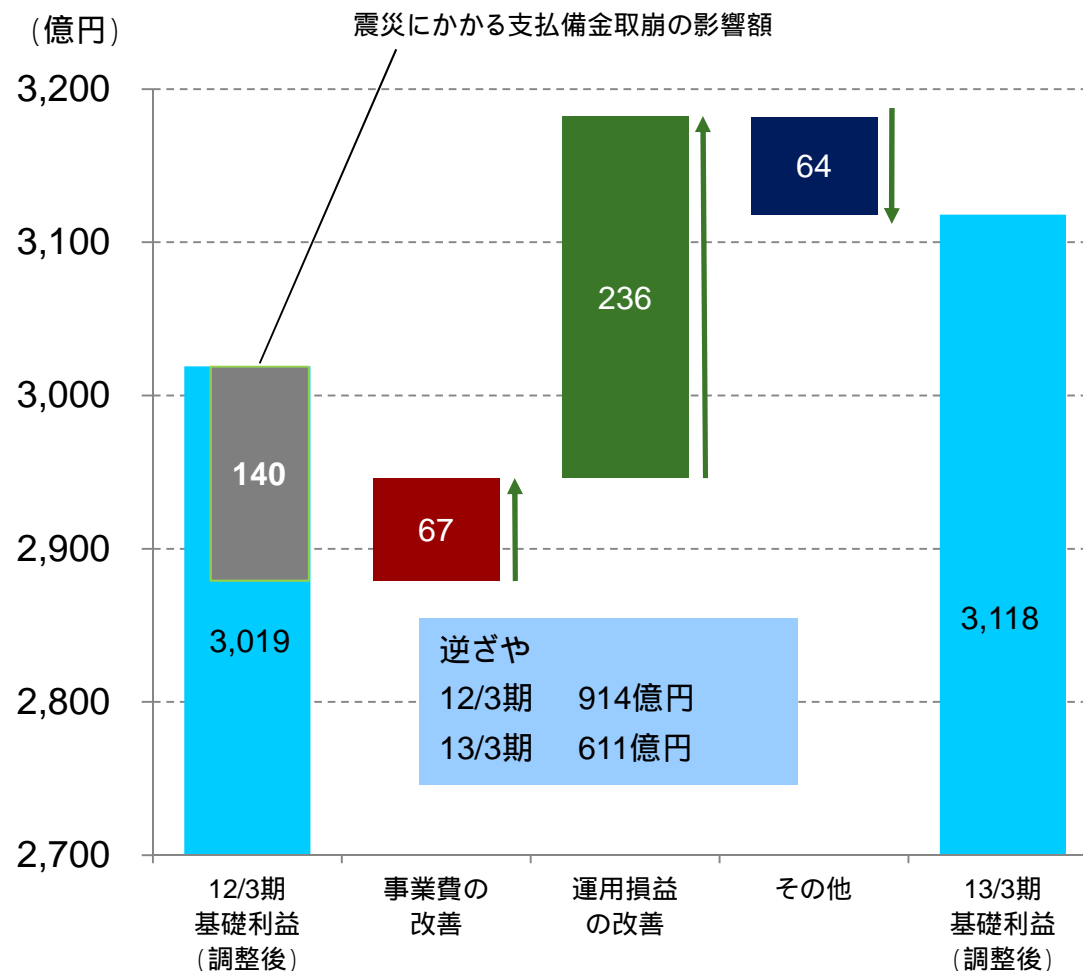
第一生命

第一生命(単体)基礎利益

基礎利益



基礎利益(調整後)の変動要因⁽¹⁾



(1) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 ± 変額年金の最低保証リスクに係る責任準備金繰入(戻入)額

第一生命

第一生命(単体)財務諸表(要約)

損益計算書(1)

(億円)

	12/3期	13/3期	増減
経常収益	43,982	43,159	822
保険料等収入	30,560	29,218	1,342
資産運用収益	9,740	11,044	+1,304
うち利息・配当金等収入	6,919	6,956	+36
うち有価証券売却益	2,594	2,118	476
うち特別勘定資産運用益	166	1,665	+1,499
その他経常収益	3,680	2,896	784
経常費用	41,544	41,421	122
うち保険金等支払金	25,087	24,677	409
うち責任準備金等繰入額	4,316	6,427	+2,111
うち資産運用費用	3,633	2,065	1,568
うち有価証券売却損	1,807	661	1,145
うち有価証券評価損	447	32	415
うち事業費	4,156	4,088	67
経常利益	2,437	1,738	699
特別利益	75	88	+12
特別損失	359	235	124
契約者配当準備金繰入額	690	860	+170
税引前当期純利益	1,463	731	732
法人税等合計	1,287	217	1,070
当期純利益	176	514	+338

貸借対照表

(億円)

	12/3末	13/3末	増減
資産の部合計	314,619	330,724	+16,105
うち現預金・コール	4,992	7,294	+2,301
うち買入金銭債権	2,943	2,831	112
うち有価証券	253,334	271,619	+18,285
うち貸付金	34,125	31,396	2,728
うち有形固定資産	12,541	12,360	181
うち繰延税金資産	2,826	655	2,170
負債の部合計	304,335	313,947	+9,612
うち保険契約準備金	285,299	291,683	+6,384
うち責任準備金	280,116	286,370	+6,253
うち危険準備金	4,230	4,950	+720
うち退職給付引当金	4,320	4,375	+54
うち価格変動準備金	744	884	+140
純資産の部合計	10,283	16,776	+6,493
うち株主資本合計	6,103	6,235	+131
うち評価・換算差額等合計	4,178	10,537	+6,359
うちその他有価証券評価差額金	4,794	10,925	+6,130
うち土地再評価差額金	616	369	+246

(1) 特別勘定資産運用損(益)は、責任準備金の戻入れ(繰入れ)で相殺されるため、経常利益に影響するものではありません

第一生命

第一フロンティア生命財務諸表(要約)

損益計算書

(億円)

	12/3期	13/3期	増減
経常収益	4,148	7,817	+3,668
うち保険料等収入	3,485	5,510	+2,024
うち資産運用収益	662	2,307	+1,644
経常費用	4,431	8,103	+3,671
うち保険金等支払金	940	2,255	+1,315
うち責任準備金等繰入額	3,068	5,201	+2,133
うち資産運用費用	267	393	+126
うち事業費	145	234	+88
経常利益(は損失)	282	286	3
特別損益	2	3	1
税引前当期純利益(は損失)	285	290	4
法人税等合計	0	5	+4
当期純利益(は損失)	285	295	9

貸借対照表

(億円)

	12/3末	13/3末	増減
資産の部合計	18,606	23,731	+5,125
うち現預金・コール	232	625	+393
うち有価証券	17,668	22,365	+4,697
負債の部合計	17,699	23,086	+5,386
うち保険契約準備金	17,498	22,699	+5,201
うち責任準備金	17,485	22,684	+5,198
うち危険準備金	571	924	+352
純資産の部合計	906	645	261
うち株主資本合計	867	572	295
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	982	1,277	295

第一生命

豪TAL財務諸表(要約)

損益計算書(1)(2)

(百万豪ドル)

	12/3期	13/3期	増減
経常収益	2,041	2,386	+344
保険料等収入	1,640	1,864	+224
資産運用収益	106	281	+174
その他経常収益	294	240	54
経常費用	1,898	2,254	+356
保険金等支払金	1,096	1,177	+80
責任準備金等繰入額	251	459	+208
資産運用費用	33	32	1
事業費	441	505	+63
その他経常費用	75	80	+4
経常利益	142	131	11
特別損失	2	1	1
法人税等	46	38	8
当期純利益	93	91	1
修正利益 (Underlying profit)	109	123	+14

貸借対照表(1)(2)

(百万豪ドル)

	12/3末	13/3末	増減
資産の部合計	5,067	5,499	+431
現預金	378	467	+88
有価証券	2,659	2,808	+148
有形固定資産	2	-	2
無形固定資産	1,294	1,263	31
のれん	783	783	-
その他の無形固定資産	511	480	31
再保険貸	90	48	41
その他資産	641	910	+269
負債の部合計	3,343	3,688	+344
保険契約準備金	2,369	2,611	+241
再保険借	215	295	+79
その他負債	670	680	+9
繰延税金負債	87	101	+14
純資産の部合計	1,724	1,810	+86
株主資本合計	1,724	1,810	+86
資本金	1,630	1,630	-
利益剰余金	93	180	+86

(1) 連結対象の豪持株会社(TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd)に係る数値

(2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております(修正利益を除く)

金融市場への感応度(2013年3月末、第一生命単体)

	感応度 ⁽¹⁾	含み損益ゼロ水準 ⁽²⁾
国内株式	日経平均株価 1,000円の変動で 1,700億円の増減 (2012年3月末:1,900億円)	日経平均株価 ¥8,600 (2012年3月末: ¥8,400)
国内債券	10年国債利回り 10bpの変動で 2,400億円の増減 (2012年3月末:2,000億円) その他有価証券区分:500億円の増減 (2012年3月末:600億円)	10年国債利回り 1.2% (2012年3月末:1.4%) その他有価証券区分:1.4% (2012年3月末:1.4%)
外国証券	ドル/円 1円の変動で 260億円の増減 (2012年3月末:220億円)	ドル/円 \$1 = ¥84 (2012年3月末: ¥84)

(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度

(2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準。外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準

第一生命

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命保険株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

2013年3月期決算記者会見資料

契約の状況等

		2012年3月期	2012年9月期	2013年3月期
新契約年換算保険料(連結対象保険会社)	(百万円)	193,426 (-)	97,513 (+ 9.3)	233,680 (+ 20.8)
うち第一生命分	(百万円)	128,014 (0.1)	61,059 (3.0)	149,766 (+ 17.0)
うち第三分野	(百万円)	41,975 (1.2)	20,510 (4.1)	40,571 (3.3)
保有契約年換算保険料(連結対象保険会社)	(百万円)	2,262,768 (-)	2,282,698 (-)	2,347,721 (+ 3.8)
うち第一生命分	(百万円)	2,006,861 (0.3)	2,002,691 (0.4)	2,025,963 (+ 1.0)
うち第三分野	(百万円)	515,044 (+ 1.7)	519,078 (+ 1.4)	522,578 (+ 1.5)
連結保険料等収入	(百万円)	3,539,579 (+ 6.9)	1,707,797 (5.5)	3,646,831 (+ 3.0)
保険料等収入(第一生命分)	(百万円)	3,056,096 (0.0)	1,429,909 (10.6)	2,921,863 (4.4)
うち個人保険分野	(百万円)	2,072,090 (+ 1.3)	940,323 (12.3)	1,982,622 (4.3)
うち団体保険分野	(百万円)	938,529 (2.7)	466,994 (7.7)	893,003 (4.9)
新契約高	(百万円)	7,396,821 (1.0)	3,626,444 (+ 8.7)	8,333,528 (+ 12.7)
うち第一生命分	(百万円)	7,051,996 (2.9)	3,430,477 (+ 7.5)	7,821,638 (+ 10.9)
保有契約高	(百万円)	147,891,788 (3.4)	145,440,615 (3.2)	144,097,946 (2.6)
うち第一生命分	(百万円)	146,135,492 (3.7)	143,531,379 (3.5)	141,861,584 (2.9)
解約・失効高	(百万円)	7,149,268 (3.1)	3,367,490 (5.3)	6,769,932 (5.3)
うち第一生命分	(百万円)	7,122,356 (3.2)	3,347,974 (5.6)	6,625,519 (7.0)
解約・失効率	(%)	4.67	2.28	4.58
うち第一生命分	(%)	4.69	2.29	4.53

* 保険料等収入以外は個人保険 + 個人年金保険
* ()内は前年同期比増減率
* 連結対象保険会社とは第一生命、第一フロンティア生命、TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd、第一生命ベトナムの4社
* 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)
* 新契約年換算保険料(連結対象保険会社)については、2011年3月期の数値がないため、2012年3月期の前年同期比増減率を非掲載
* 保有契約年換算保険料(連結対象保険会社)については、2011年3月期・2011年9月期の数値がないため、2012年3月期・2012年9月期の前年同期比増減率を非掲載
* 保険料等収入は損益計算書ベース
* 保険料収入のうち個人保険分野は個人保険 + 個人年金、団体保険分野は団体保険 + 団体年金の合計保険料(再保険料収入は含まない)
* 解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出、主契約が継続している「減額」・「特約解約」を除く
* 新契約高、保有契約高、解約・失効高ならびに解約・失効率は第一生命と第一フロンティア生命の合算値
第一生命と第一フロンティア生命の保険料等収入の合算値は3,472,883百万円(前年同期比増減率+2.0%)

資産の状況等

		2012年3月末	2012年9月末	2013年3月末
総資産	(百万円)	31,461,940 (+ 1.9)	31,568,514 (+ 2.2)	33,072,490 (+ 5.1)
実質純資産額	(億円)	36,701 (+ 19.7)	37,248 (+ 11.0)	55,633 (+ 51.6)
実質純資産額 / 一般勘定資産	(%)	12.1	12.2	17.4
ソルベンシー・マージン比率	(%)	575.9	588.9	715.2

* 第一生命の実績を掲載
* ()内は前年同期比増減率

基礎利益・逆ざや・利回り等

		2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期予想
基礎利益(第一生命)	(百万円)	302,425 (+ 9.6)	314,555 (+ 4.0)	2,800億円程度
基礎利益(第一フロンティア生命)	(百万円)	17,540 (-)	33,074 (+ 88.6)	減少の見込み
基礎利益(第一、第一フロンティア合算値)	(百万円)	319,966 (+ 17.0)	347,630 (+ 8.6)	-

* 合算値は第一生命、第一フロンティア生命の単純和を表示
* ()内は前年同期比増減率

		2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期予想
逆ざや額	(億円)	914 (10)	611 (+302)	拡大の見込み

* 第一生命の実績を掲載
* ()内は前年同期比増減実額

		2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期予想
基礎利益上の運用収支等の利回り	(%)	2.38	2.42	低下の見込み
運用利回り(一般勘定)	(%)	1.99	2.42	低下の見込み
平均予定利率	(%)	2.73	2.66	低下の見込み

* 第一生命の実績を掲載

基礎利益の内訳
(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

		2012年3月期	2013年3月期
基礎利益	(百万円)	319,966 (+ 46,417)	347,630 (+ 27,663)
逆ざや額(正值の場合は順ざや額)	(百万円)	90,770 (- 560)	58,427 (+ 32,343)
最低保証に係る一般勘定責任準備金の繰入・戻入の影響	(百万円)	3,047 (+ 23,475)	20,075 (+ 17,028)
保険関係損益	(百万円)	407,689 (+ 23,502)	385,981 (- 21,708)

* ()内は前年同期比増減実額

(第一生命単体)

		2012年3月期	2013年3月期
基礎利益	(百万円)	302,425 (+ 26,503)	314,555 (+ 12,129)
逆ざや額(正值の場合は順ざや額)	(百万円)	91,407 (- 1,053)	61,172 (+ 30,234)
最低保証に係る一般勘定責任準備金の繰入・戻入の影響	(百万円)	464 (+ 743)	2,698 (+ 2,234)
保険関係損益	(百万円)	393,368 (+ 26,813)	373,029 (- 20,338)
うち危険差益	(百万円)	386,177 (+ 38,118)	364,529 (- 21,647)

* ()内は前年同期比増減実額

* 最低保証に係る一般勘定責任準備金とは、変額年金保険の最低保証リスクに対して、標準責任準備金制度の一環として積み立てているもの

* 最低保証に係る一般勘定責任準備金を繰り入れた場合は基礎利益を減少させる要因に、また、最低保証に係る一般勘定責任準備金を戻し入れた場合は基礎利益を増加させる要因になる

準備金

		2012年3月末	2012年9月末	2013年3月末
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	27,588,555 (+ 501,124)	27,761,931 (+ 449,734)	28,141,951 (+ 553,396)
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	26,498,713 (+ 568,353)	26,747,456 (+ 469,786)	26,971,578 (+ 472,865)
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	1,089,841 (- 67,228)	1,014,474 (- 20,051)	1,170,373 (+ 80,531)
価格変動準備金	(百万円)	74,453 (- 6,000)	88,453 (+ 8,000)	88,453 (+ 14,000)
危険準備金	(百万円)	423,093 (- 79,000)	441,093 (- 70,000)	495,093 (+ 72,000)
うち危険準備金	(百万円)	132,570 (- 8,652)	148,675 (- 4,475)	147,265 (+ 14,695)
うち危険準備金	(百万円)	141,091 (- 60,575)	141,091 (- 58,056)	176,134 (+ 35,042)
うち危険準備金	(百万円)	10,720 (- 801)	9,650 (- 582)	10,725 (+ 4)
うち危険準備金	(百万円)	138,711 (- 8,970)	141,676 (- 6,884)	160,968 (+ 22,257)
危険準備積立金	(百万円)	43,120 (-)	43,120 (-)	43,120 (-)
価格変動積立金	(百万円)	65,000 (-)	65,000 (-)	65,000 (-)

* 危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載。

* ()内は前年同期比増減実額

* 第一生命の実績を掲載

含み損益

		2012年3月末	2012年9月末	2013年3月末
有価証券	(百万円)	1,215,631 (+ 601,510)	1,166,889 (+ 330,133)	2,814,488 (+ 1,598,857)
うち国内株式	(百万円)	297,824 (- 7,848)	105,436 (- 1,776)	643,387 (+ 345,563)
うち国内債券	(百万円)	790,607 (+ 406,744)	941,195 (+ 126,874)	1,627,557 (+ 836,950)
うち外国証券	(百万円)	114,408 (+ 194,904)	108,578 (+ 197,162)	505,074 (+ 390,666)
不動産	(百万円)	36,536 (- 57,062)	16,696 (- 27,442)	21,464 (+ 58,001)
その他共計	(百万円)	1,179,954 (+ 540,754)	1,149,685 (+ 300,147)	2,833,955 (+ 1,654,000)

* 不動産の含み損益は国内不動産(含む借地権)を対象とし、再評価前の水準

* ()内は前年同期比増減実額

* 第一生命の実績を掲載

運用実績と計画

		2012年度実績	2013年度計画
国内株式	(百万円)	272,551	微減
国内債券	(百万円)	885,746	金利上昇局面では増加
外国株等	(百万円)	116,813	増加
外国債券	(百万円)	401,165	機動的に残高調整
不動産	(百万円)	24,627	横ばい

* 第一生命の実績を掲載

資産の含み損益がゼロになる水準(2013年3月末時点)

		2013年3月末
日経平均株価	(円)	約8,600
TOPIX	(ポイント)	約720
国内債券	(%)	約1.2
外国証券	(円)	約84

* 株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出

* 国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第一位まで算出

* 外国証券はドル円換算にて算出

* 第一生命単体

2014年3月期の業績見通し

		2014年3月期予想
連結保険料等収入	(百万円)	微減の見込み
保有契約年換算保険料(連結対象保険会社)	(百万円)	増加の見込み
保有契約高(第一生命単体)	(百万円)	減少の見込み

銀行との資本持ち合いについて

銀行からの抛却

		総額
株式に対する抛却	(百万円)	133,930
劣後ローン等	(百万円)	100,000

* 株式に対する抛却は、都市銀行・地方銀行・信託銀行(信託勘定を除く)・信用金庫の保有する当社株式を3月末の時価で評価

* 劣後ローン等に、シンジケート・ローンによる抛却は含まない

* 第一生命の実績を掲載

銀行への抛却

		総額
保有している銀行株(時価総額)	(百万円)	343,376
劣後ローン等	(百万円)	1,309,630

* 銀行への抛却の保有している株式には、優先株を含む。(各行・グループの海外現法への出資は除く)

* 銀行への抛却の劣後ローン等は、劣後債及び優先出資証券

* 第一生命の実績を掲載

職員数

		2012年3月末	2012年9月末	2013年3月末
営業職員	(人)	43,948 (+ 1.0)	44,525 (+ 1.0)	44,418 (+ 1.1)
内勤職員	(人)	12,904 (- 3.6)	13,207 (- 2.0)	12,558 (- 2.7)

* 職員数(営業職員)には、当社と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしているもののうち、その他補助的業務に従事するものを含む

* ()内は前年同期比増減率

* 第一生命の実績を掲載

配当の状況(2013年3月期決算に基づく配当準備金繰入額)

		2013年3月期決算に基づく配当準備金繰入額
個人保険	(百万円)	10,900 (+ 12.2)
個人年金	(百万円)	300 (+ 8.2)
団体保険	(百万円)	55,500 (+ 4.6)
団体年金	(百万円)	17,500 (+ 337.5)

* ()内は前年同期比増減率

銀行窓販の状況(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

			2012年3月期	2013年3月期
変額年金保険	新契約件数	(件)	12,573 (- 63.3)	31,741 (+ 152.5)
	金額(収入保険料)	(百万円)	58,042 (- 66.1)	157,232 (+ 170.9)
定額年金保険	新契約件数	(件)	53,424 (+ 634.9)	45,203 (- 15.4)
	金額(収入保険料)	(百万円)	244,447 (+ 660.3)	209,781 (- 14.2)

* 銀行窓販の対象となる金融機関に一般証券会社を含めて記載

* ()内は前年同期比増減率

			2012年3月期	2013年3月期
変額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	227 (+ 51.3)	3 (- 98.7)
	金額(収入保険料)	(百万円)	1,877 (+ 144.0)	24 (- 98.7)
定額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	- (-)	14,594 (-)
	金額(収入保険料)	(百万円)	- (-)	117,145 (-)

* 定額一時払終身保険については、2012年5月・2013年1月に販売を開始した外貨建商品、および2013年1月・2月に販売を開始した円貨建商品の実績を掲載。

* ()内は前年同期比増減率

< 全面解禁商品 >	全面解禁商品の取扱いはありません
------------	------------------

その他質問項目(2013年3月期)

東日本大震災に関する保険金・給付金等支払額

保険金・給付金等支払額	約147億円
うち2013年3月期支払額	約4億円

変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金繰入・戻入の状況

			2012年3月期	2012年9月期	2013年3月期
変額年金保険等の 最低保証に係る 一般勘定の 責任準備金繰入・戻入	第一生命	(億円)	4	3	26
	第一フロンティア生命	(億円)	25	199	173
	第一、第一フロンティア合算値	(億円)	30	203	200

*繰入額についてはプラスで表示、戻入額についてはマイナスで表示